

平成26年度 長岡市三島郡図工部 活動報告

部長 水嶋 繁満

1 研究主題 「一人一人の思いを生かす造形教育」

2 研究の概要

- (1) 研修会、美術展運営、鑑賞会、各種審査会を通して会員相互の交流と資質向上に努め、教師自らの学びを授業に生かして、一人一人の思いを生かす造形教育を実践する。
- (2) 市美術センター、近代美術館等各種展覧会の自主鑑賞活動の推進と、各種美術文化施設を利用した効果的な教育活動を工夫する。
- (3) 中越教育美術展の運営及び審査に協力し、児童作品や審査員の審査・講評から学ぶ。
- (4) ともしび運動ポスター展、家庭でワクワクお手伝いポスターコンクール、長岡市農業祭児童絵画展などの審査に協力する。

3 研究の実際（「日時・会場」「内容」については、番号を合わせて下表にまとめた。）

- (1) 長岡市三島郡美術教育研究会総会（会員数72名、65名参加）
- (2) 第54回長岡市三島郡小中学生美術展（展示準備25名参加、展示作業23名参加、撤去作業27名参加）
- (3) 作品鑑賞会
- (4) 実技研修会（36名参加）
- (5) 美術鑑賞会（12名参加）
- (6) 授業研修会（兼市教育センター図工・美術授業公開講座）

	日時・会場	内 容
(1)	4月24日（木） 15：30～16：45 長岡市立馬高縄文館	・平成25年度会務報告、会計報告 ・役員の改選 ・平成26年度事業計画、会計予算の承認
(2)	7月3日（木）～7月6日（日） 10：00～17：00 長岡市美術センター（市立図書館2F）	・出品点数：平面1160点、立体184点、共同24点、計1368点 （昨年度：平面1050点、立体143点、共同9点、計1202点） ・一般入場者数3962名（昨年度：3452名）
(3)	7月6日（日） 10：30～11：00 長岡市美術センター（市立図書館2F）	・上記展覧会の市民一般向け作品鑑賞会 講師 和島小・廣田恵教諭、東中・椿直美教諭
(4)	8月8日（金） 13：15～16：45 長岡造形大学	・「ステンドグラス講座」「糸紡ぎ講座」「電動ろくろ講座」 講師 こどもものづくり大学校 丸山淳代様 市民工房 齋藤伸絵様、廣川智子様
(5)	10月30日（木） 14：45～16：45 新潟県立近代美術館	・コレクション展の鑑賞（鑑賞に関する講義及び展示作品鑑賞） 講師 新潟県立近代美術館学芸員宮下東子様、佐藤久美子様 ・企画展「黒井健 絵本原画の作品展」の鑑賞
(6)	1月23日（金） 13：55～16：40 新潟大学教育学部附属長岡小学校	・題材名「伝え方を楽しもう」 一形や色の変化や動きを工夫して表す（6年） 授業者 新潟大学教育学部附属長岡小学校 堀和宏教諭

4 成果と課題

- (1) 小中学生美術展では、平面・立体・共同作品、計1368点の出品があり、入場者数も3962名を数えた。家族連れの来場者が多く、ゆっくり鑑賞する姿が見られた。入り口でのワークショップもシールを貼ったり、絵を描いたりして楽しむ姿が見られ、好評だった。今年度は、出品校が増えたが、未出品の学校もある。出品校の増加と中学校の出品数の増加が引き続き課題である。
- (2) 実技研修会は、長岡造形大学の整った環境の中で実施した。専門的な知識技能を得ることができて大変有意義であり、楽しく活動できたという声が多く聞かれた。
- (3) 美術鑑賞会は、新潟県立近代美術館学芸員2名による対話型鑑賞についての実技研修を行った。作品を鑑賞しながら参加者同士が意見等を出し合い、作品に対する見方を深めることができた。今後も近代美術館と連携を図り、会員の指導技術の向上に努めたい。